

6

お客様・沿線の皆様へのご協力をお願い

2008年安全報告書 阪急電鉄株式会社

6-1

不審物発見時のお願い

警察等の関係機関と連携して、自主警備体制の徹底を図り、駅構内、列車内等の巡視を強化していますが、駅構内や車内で不審物を発見した場合は、触れたり、臭いを嗅いだり、動かしたりせずに、お近くの乗務員や駅係員にご連絡いただきますようお願いいたします。

2008年は、北海道洞爺湖サミットや神戸、大阪、京都で開催された大臣会合に合わせてポスターを掲出しました。



6-2

各種キャンペーン

1 踏切事故防止キャンペーン

踏切事故は、自動車等の直前横断、無謀通行、運転操作の誤り等、道路通行者側に起因するものが多いため、「踏切事故防止キャンペーン」等を実施して、踏切道を通行するドライバーや歩行者に対して安全確認の協力を呼びかける等、踏切事故の防止に取り組んでいます。また、沿線の小学校を訪問して、踏切道の仕組みや正しい渡り方、ホームで電車を待っているときの注意点、車内でのマナー等に関する啓発活動を実施しています。



2 マナーアップキャンペーン

日頃から駆け込み乗車や携帯電話のご使用等、マナーに関するご協力をお願いしています。春と秋には、京都線の正雀工場で開催する「阪急レールウェイフェスティバル」に、阪急電鉄オリジナルのキャラクターであるマナーアップ戦隊マナブンジャーが登場し、ご来場の皆様にご乗車の際のマナー向上をお願いさせていただきました。

駆け込み乗車は、非常に危険であり列車の遅延にもつながります。また携帯電話での通話は、周りの皆様のご迷惑になるだけでなく、携帯電話電源オフ車両内でのご使用は、心臓ペースメーカーを装着されたお客様に大きな不安感を及ぼします。各種マナー向上への取り組みにご協力をお願いいたします。



6-3 広報関係

1 沿線情報誌（TOKK）

宝塚、大阪、神戸、京都の頭文字から「TOKK」と名付けた沿線情報誌は、阪急電鉄全84駅を中心に無料で配布しています。毎月1日号と15日号の2回をそれぞれ前月25日と10日に発行しています。

1日号には、お客様と当社のコミュニケーションスペースとして阪急ニュース・リニアのコーナー設けており、4月から「輸送の安全の確保に向けた取り組み」を紹介させていただいています。



2 ホームページ (<https://www.hankyu-hanshin.co.jp>)

災害や事故等により列車の運行に多大な影響が生じるような場合は、「@HANKYU+HANSHIN 阪急阪神ホールディングス グループポータルサイト」のトップページに「列車運行情報」としてご案内しています。また、お客様からよくいただくご質問やお問い合わせは、その回答内容を記載したコーナーを設けてお応えしています。



7 お客様・沿線の皆様からのご意見

2008年安全報告書 阪急電鉄株式会社

当社では、ホームページ (<https://dentetsu.hankyu.co.jp/goiken/>) やお電話、また駅等の各現場において、お客様から広くご意見をお聴きする体制をとっています。お客様からいただきましたご意見のうち、ご連絡先をお示しいただいた方には、受付から14日以内に回答させていただいています。なお、ご連絡先がわからない場合でも、お問い合わせがあった際にお答えできるように回答を作成してお待ちしています。

2007年度は、要望や提案、質問、お褒め等、あわせて約1400件のご意見を頂戴いたしました。それぞれのお客様に回答させていただくとともに、担当部署においてサービス向上や従業員教育に活用させていただいています。

阪急電鉄株式会社 広報部 広聴センター

お電話:06-6373-5165

9:00-18:00(土・日・祝日および年末年始を除く)